

◇ 交通安全パトロール 1/10 (火)

朝7時30分、知多警察署のパトカーに乗り込んだ本校の児童二人（6年：伊藤 駿さん、5年：神谷優空さん）は、元気に学校を出発しました。

二人は、登校途中の児童や校区の人たちに交通安全について、パトカーのマイクから自分の声でメッセージを届けました。これからも児童が交通事故の被害に合わないことを心から願っています。ご家庭の皆さんも交通事故にはご注意ください。



早朝、呼びかけに出発する代表児童

◇ スマイルさんの読み聞かせ 全学級で実施 1/11 (水)



読み聞かせグループ「スマイル」による全学級一斉の読み聞かせは、本校の宝の一つです。およそ月1回、この全学級一斉の読み聞かせが実施され、子どもたちの読書への関心を高めてくれています。朝の10分程度の短い時間ですが、熱心な読み手と、それを聴き入る子どもたちにとって貴重な時間となっています。スマイルさんに心から感謝です。ありがとうございます。



◇ 「読書の力」を見直そう

「読書は心の栄養」と言われるように、本は私たちの心を豊かにしてくれます。特に子どもの頃に出会った本は、ときには生き方を左右するほどの影響を与えることもあります。そういう観点からも、読み聞かせはよい本に出会うチャンスです。

また、自分の目で文字を追ひ、自分の手でページをめくる読書という活動は、テレビのように受け身ではなく、主体的な活動であり、自主性が育ちます。さらには映像を伴わないため、想像力が育つことがよく知られています。

スマイルさんによる読み聞かせや、朝の読書タイムが、子どもと本をつなぐ、きっかけになってくれることを願っています。図書館の整備を含め、今後やるべきことは多いですが、本が好きな子どもたちが増えるように努力してまいります。

校長室から

「子どもたちの登校について」

子どもたちの登校の様子を見ていると、「寒い中、よくがんばっているな」と感心します。通学班によっては、班がばらばらになっていたり、横に広がっていたり、横断歩道で手をあげなかったりと、指導すべき点はいくつかありますが、それでも、冷たい風が吹く早朝に、毎日、決まった時間に班長さんを先頭にきちんと登校する姿は本当に立派です。指導ももちろん大切ですが、毎日登校するという当たり前のことをもっと褒めたいと思います。

また、本校の子どもたちは、交通指導員やスクールガードなど、多くの大人に助けられながら、安全に登下校していることを伝えていきたいと思います。